

令和8年8月12日

会 議 録

審 議 会 等 の 名 称	函南町まち・ひと・しごと創生総合戦略検討委員会
庶務を担当する所属	総務部 企画財政課
会議の開催の日時	令和8年7月17日（金）15時から
会議の開催場所	函南町役場 4階特別会議室
出席者（職・氏名）	函南町まち・ひと・しごと創生総合戦略検討委員 5名 会 長 田中三智子 副会長 鈴木和信 委 員 山岡龍也、林千枝、藤間秀忠 函南町長 仁科喜世志 総務部長 平井輝久 企画財政課 課長 木代和美 課長補佐 芹田知隆
議 題	(1) 協議事項 ・第3期函南町まち・ひと・しごと創生総合戦略の方向性について (2) 報告事項 ・総合戦略制度の概要について ・第3期函南町まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定方針について ・第3期函南町まち・ひと・しごと創生総合戦略の達成状況について ・人口ビジョンの改定について
審 議 内 容	【事務局】 第3期函南町まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要について説明を行った。 第2期函南町まち・ひと・しごと創生総合戦略の数値目標達成状況について説明を行った。 第3期総合戦略では、総合計画の施策体系との整合を図るため、総合戦略の基本目標を総合計画の施策の大綱と対応させ、一体的な計画として策定する方針を説明した。

人口ビジョンの改定について説明を行った。

【委員】

第3期函南町まち・ひと・しごと創生総合戦略について質問及び意見があった。

将来人口推計について、出生率や移動率などを基に算出しているとの説明であったが、将来推計人口は現在の人口動向を前提に算出したものなのか、それとも施策効果を見込んだ推計なのか確認したい。

【事務局】

将来人口推計は現状の人口動向や国立社会保障・人口問題研究所の推計等を基礎として算出している。第3期総合戦略では、推計人口との差約3,000人分の人口減少を抑制することを目標として、各施策を展開していく考えである。

【委員】

第3期函南町まち・ひと・しごと創生総合戦略について2点の質問及び意見があった。

- (1) 第2期総合戦略の数値目標達成状況について、函南町としてどのように評価しているのか確認したい。
- (2) 第3期総合戦略においては、K P Iの妥当性や目標値の設定根拠についても本委員会で議論することになるのか確認したい。

【事務局】

- (1) 第2期総合戦略は当初の計画期間を延長した経緯があり、その際に目標値を上方修正した項目があるため、達成が困難となっている項目もある。また、個別項目については今後改めて評価結果を示したい。
- (2) 第3期総合戦略では、継続すべきK P Iは継続しつつ、現状に即していない指標については見直しを行う予定であり、本委員会でもK P Iや目標値の設

	定について議論していただきたいと考えている。 【委員】 第3期総合戦略のK P Iについての意見があった。 (1) K P Iや数値目標、関連する施策は、函南町総合計画審議会で議論した結果を踏まえて、本委員会で検討していくことになる。次回以降になるだろうが、数値目標などについて、設定根拠や関連する施策について一連の流れで説明をしてほしい。 【委員】 単に開催回数等の数値目標を設定するだけでなく、その取り組みによってどのような意見が出され、どのような課題や成果につながったのかといった内容面についても把握できるようにすることが重要である。支障のない範囲で、K P Iの背景となる状況や成果についても示してほしい。 【委員】 総合戦略におけるK P Iや数値目標については、総合計画の施策体系との整合を図る中で設定されるものであり、その設定根拠や達成に向けた施策についても今後説明を受けながら検討していく必要があるとの意見があった。 【事務局】 本日は総合戦略の概要説明が中心であったが、今後は総合計画における基本計画や施策体系の検討状況を踏まえながら、総合戦略の具体的な施策やK P I等について審議を進めていく考えを説明した。
備	考 傍聴者 1 人